

PowerChute Network Shutdown v4.x Virtualization 不具合のお知らせ

平素より格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

UPS 管理ソフト PowerChute Network Shutdown v4.x Virtualization において、Hyper-V 環境で使用している場合に UPS の電源障害によるシャットダウン処理が進まない不具合が発生する場合がありますことが判明致しました。

ご迷惑をお掛けし誠に申し訳ございませんが、UPS の電源障害によるシャットダウン処理を正常に実施するために、対策を実施して頂きますよう、ご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

1. 重要度

注意

2. 対象装置

対象製品は下表の UPS 管理ソフトです。

項	対象製品	対象形式
1	PowerChute Network Shutdown v4.2 Virtualization	GQS-VSU7BLE420
2	PowerChute Network Shutdown v4.0 Virtualization	GQS-VSU7BLE400

3. 現象

PowerChute Network Shutdown (以降、PCNS) が UPS の停電を検知し、システムのシャットダウン処理を開始した際に、PCNS のイベントログに以下のログが記録され、そのままシャットダウン処理が進まなくなる。

日本語表示：

「VM 起動が進行中です。シャットダウンが開始される前に、PowerChute は起動待機時間が経過するまで待機します。」

英語表示：

「VM startup is in progress. PowerChute will wait for the startup delay to elapse before shutdown is triggered.」

4. 発生条件

以下の条件を満たすときに発生することがあります。

- (1) Windows の Hyper-V 環境を使用し、PCNS を「Hyper-V サポートを有効にする」でインストールしている
- (2) PCNS の指示で Hyper-V 上の仮想マシンのシャットダウンを実行したことがある
- (3) PCNS の設定で「仮想マシン起動 (VM Startup)」を有効に設定している

5. 対策

以下に示す対策のどちらかの実施をお願いします。

対策 (1) PCNS の「仮想マシン起動 (VM Startup)」を無効に設定し、Hyper-V 機能で仮想マシン起動を実施するよう設定を変更する。

<設定方法>

- ① PowerChute の管理画面にログインします。(https://<PowerChute のサーバ IP アドレス/FQDN>:6547)
- ② 「仮想化設定」>「仮想マシンのシャットダウン/起動」>「VM 起動」のチェックボックスを外します。
- ③ Hyper-V 上の仮想マシンの設定から、自動開始アクションを適切に設定してください。
(詳細は Hyper-V のマニュアルを参照してください)

対策 (2) PCNS の不具合対策プログラムを以下のダウンロードサイトからダウンロードして適用する。

<http://www.hitachi.co.jp/products/bladesymphony/download/driver/12347642.html>